

東日本大震災からの復興に関する地方公共団体アンケート（集計結果）

以下、ゴシック数字は回答数

1 復興計画策定などに関するご質問

(ア) 復興計画の策定について

- | | |
|-----------------------------------|----|
| ① すでに策定した（ 年 月） | 52 |
| ② 策定中である | 28 |
| ③ 策定作業に入れてない | 5 |
| なし | 52 |

(イ) すでに復興計画を策定されている場合

どのような点に留意して方針、計画を策定したか
（ 自由回答 ）

(ウ) 復興計画を策定中の場合

遅れている（難しい）分野はどこか？
（ 自由回答 ）

(エ) 策定作業に入れていない場合

原因または理由
（ 自由回答 ）

2 すでに復興計画を策定されている地方公共団体へのご質問

(ア) 復興計画の実行状況

- | | |
|-----------------------------------|----|
| ① 順調な実行状況にある（各項目において特に滞っているものがない） | 6 |
| ② おおむね順調な実行ができている（若干の項目にのみ滞りがある） | 32 |
| ③ 順調な実行ができていない（かなりの項目において滞りがある） | 9 |

(イ) 順調な実行ができていない場合、どのような分野で問題があるのか以下の中から
選び番号に○をつけてください（複数可）

- | | |
|---|---|
| ① 災害復興住宅の建設 | 5 |
| ② 生活関連施設の復興 | |
| (1) 病院 | 2 |
| (2) 学校 | 4 |
| (3) その他（具体的に ） | 3 |
| ③ 公共交通の復興 | 6 |
| ④ インフラの復興 | |
| (1) 道路 | 6 |
| (2) 港湾 | 3 |
| (3) 河川、堤防 | 4 |
| (4) その他（具体的に ） | 3 |

- ⑤ 事業所の誘致 2
- ⑥ その他（具体的に ） 5

3 復興を進めるにあたって、必要度が高く、現在不足しているモノ、コト

(ア) 地方公共団体として、必要度が高く、現在不足しているモノ、コトを以下の中から
 選び番号に○をつけてください（複数可）

- ① 職員の数 57
- ② 専門人材 71
- ③ 財源 93
- ④ 地方公共団体の行う復興事業に関連する情報 38
- ⑤ その他（具体的に ） 11

(イ) 被災地の住民にとって、必要度が高く、現在不足していると思われるモノ、コト
 を以下の中から選び番号に○をつけてください（複数可）

- ① 生活資金 62
- ② 雇用機会 80
- ③ 医療 15
- ④ 介護 10
- ⑤ 教育 10
- ⑥ 生活設計などのための情報あるいは情報ネットワーク 28
- ⑦ 被災地の将来展望に関する情報 45
- ⑧ その他（具体的に ） 21

(ウ) 被災事業者にとって、事業の復興のために障害となっていることを以下の中から
 選び番号に○をつけてください（複数可）

- ① 事業資金の不足 74
- ② 専門人材の不足 26
- ③ 一般労働者の不足 26
- ④ 風評被害 89
- ⑤ 販路回復の遅れ 35
- ⑥ 販売価格の低下 28
- ⑦ 事業コストの上昇 25
- ⑧ 行政の意思決定の遅れ 21
- ⑨ 情報あるいは情報ネットワークの不足 16
- ⑩ その他（具体的に ） 10

4 他の公的機関に対して望むこと

(ア) 国に対して望むこと

(

自由回答

)

(イ) 県に対して望むこと（市町村の場合）

(

自由回答

)

(ウ) 市町村に対して望むこと（県の場合）

(

自由回答

)

5 報道機関に対して望むこと

(ア) 報道姿勢について望むこと

(

自由回答

)

(イ) 報道対象について望むこと

(

自由回答

以下 空白

お問い合わせ先： 大和総研 経営企画部広報課 豊田 TEL:03-5620-5429